

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	以前からの流れで利用者の危険回避を優先し、入居者が変わっても散歩の時間以外は自由に開錠できないようになっている。	自由に入出入りが出来るよう、施錠時間を無くす。	玄関を解放した状態で、入居者の状態を観察し、危険箇所、状態を考察する。危険箇所などがある場合は改善していき、入居者の思いを尊重するケアを行っていく。	3ヶ月
2	23	日頃から入居者の要望・意向を拾い上げるよう心掛けているが不十分であり、会話困難な方を把握できていない。	定期的にあセスメントを行い、入居者の思い、要望などを共有する。	センター方式を使用し、入居者の思いを拾い上げる。また、会話が困難な方はご家族から生活歴などの情報収集に努め、共有できるようにする。	6ヶ月
3	8				ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。